

スマホ(携帯電話等)の学校への持込みについて

スマートフォン(携帯電話等)について、登下校時の連絡手段(安全・安心のため)として持込みを認めてほしいという要望があることを踏まえ、検討を進めてきました。

持込むことで紛失や破損、不適切な使用などの心配事もありますが、使い方(マナー)を守り、適切に使うリテラシーを育てていくことも重要であると考えています。

そこで、学校への持込みを進めていきたいと考えています。(急ぎ購入の必要はありません・・・我が家では息子・娘ともスマホ高校デビューでした。)

19日(土)の保護者会でお話をしてからと考えていましたが・・・スマホ(携帯電話等)の学校への持込みについて、試験的に実施したいと思います。

来週より**学校への持込みを可能**とします。

原則、登下校中や校内での利用はせずに、カバンの中で電源を切るか、マナーモード(音や振動の出ない状況)での管理をお願いします。

登下校時等の緊急時には、躊躇せず利用してください!

学校内で1階玄関昇降口での利用も可能とします!

(「帰るコール」や家庭との連絡等での利用としてください)

そして自分のスマホ(携帯電話等)は、全て各自の責任で管理してもらいます。

紛失・故障などのトラブル対応は、学校ではできません!

保護者の責任での持込みの判断をお願いします。自分で管理できない、自分で正しい利用をする自信が無いという人は「持ち込まない」という選択もあります。各ご家庭でしっかりと話をしたの「持込み」となるようお願いいたします。

スマホの正しい使い方や危険性(光と影)について、学校と家庭がコラボレーションして、適切に指導していくことで、情報端末を便利なツールとして適切に利活用するスキルを育てていきたいと思っております!

このルールで試験的にスタートしていきます。

全員が徹底できると「信じて」います。

しかし、登下校中に我慢できず使ってしまったたり・・・

校内で着信音(着信振動)が鳴ってしまったたり・・・

ということは無いとは思いますが

このような状況になってしまった場合には、**放課後に「校長室」でゆっくりお話を**したいと思っております。よ〜く考えて行動してください。

スマホ(携帯電話等)の情報端末はとても便利なツールです。(私自身も24時間自分のそばにあります・・・仕事の緊急連絡が多いのですが・・・)

しかし、使い方を間違えてしまうと・・・大きな問題になってしまうことも事実です。このスマホの正しい使い方を実践の中から身に付けてほしいと考えています。

マンガイチ、失敗してしまった場合には、校長室で「使い方」について、じっくり話し合いながら、一緒に考えていきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

スマホの上手な使い方

近年、SNS（Social Networking Service）など利用者同士が交流できるWebサイトやカメラ機能、そしてネットゲーム等を含め、各種ツールも増え続け、ますますスマホは便利になってきています。

しかし、正しく使えば（安全に使う知識を身につけて使うと）とても便利な半面、使い方を誤ってしまうと、犯罪行為や危ない目に遭ってしまうこともあります。

昨今、飲食店での迷惑行為、誹謗中傷、いじめ、フェイクニュース……など話題になっています。「デジタルタトゥー」という言葉も出てきている通り「ネットワーク上で公開された書込みや個人情報などが一度拡散してしまうと、完全に削除するのが不可能である」という性質がありますので早急にリテラシーを身につける必要があります。

学校でもデジタルシチズンシップや情報活用能力（情報モラルを含む）の育成を目的としてあらゆる場面で「学び」を深めていきますが・・・各家庭でも話題にしていただければと思います。

家庭で話題にするためのツール

その①

親子で正しいスマホリテラシーを学ぶ「**全国統一スマホデビュー検定**」というものがあります。ソフトバンクおよびウィルコム沖縄が千葉大学藤川大祐教授の監修で作成したものです。文部科学省や東京都民安全推進本部が推奨しています。ネット上でのテスト形式の検定で全14問あります。（保護者用・学生用と別問題になります。難易度は違いますが内容はほとんど同じものです。）

「正答率」によって判定結果が異なります。判定結果はA・B・C・D・Eの5段階です。判定結果がB以上で合格となりますので、合格を目指し、ぜひ親子でチャレンジしてみてください！



<https://www.ymobile.jp/sp/sumaken/>

その②

一昨年3月に発売された「本」です。行きつけの書店で出会いましたの紹介します。

子どもコンプライアンス

山本 一宗（著）、どんぐり（イラスト）

出版社:ワニブックス 単行本(ソフトカバー)¥1,650

SNSの使い方について

『人をきずつけない』『ほうりつを知って命を守ろう』

『お金ってなんだろう』『正しい情報を見分けよう』

4つのキーワードから大きなイラストとともに解説しています。親子で一緒に読むことができますと思います。（我が家でも利用しました。）

